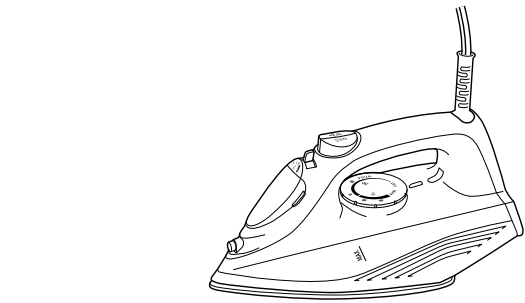


スチームアイロン

SA-A251



取扱説明書 保証書つき

このたびは、シロカ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり充分に理解してください。
お読みになった後は、お手元に置いて保管してお使いください。

この取扱説明書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。

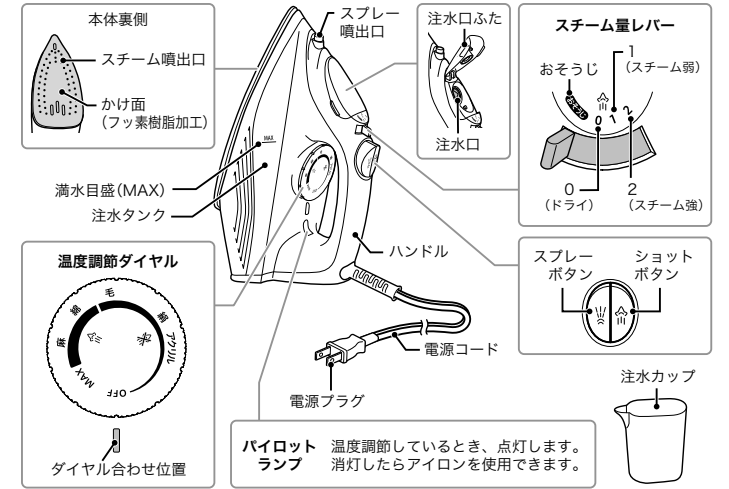
この製品は家庭用です。
業務用にはお使いにならないでください。
日本国内専用
USE ONLY IN JAPAN

保証書

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書は大切に保管してください。
お買い上げ日から保証期間中に故障が発生した場合は、本書と製品を併せた状態で、お買い上げいただいた販売店、もしくはシロカサポートセンターまでお問い合わせください。

型 番 : SA-A251	ご購入日 : 年 月 日
保証期間 : お買い上げ日より本体1年間	製造番号 :
お客様 : ぶりがな	販売店 : 店名・住所・電話
お名前	
ご住所	
お電話	※購入日を証明するレシートまたは送り状などを必ず添付してください。 証明がない場合、保証対象にならない場合があります。
シロカサポートセンター 電 話 : ナビダイヤル ☎ 0570-001-469 ※上記番号がご利用いただけない場合 03-3234-8800 受付時間 : 10 : 00 ~ 17 : 00 (弊社指定休業日を除く。詳しくはホームページをご覧ください)	シロカ株式会社 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2丁目4番地 東京建物神保町ビル5F
ホームページ https://siroca.co.jp/	
この保証書は、本書記載内容で無償修理をおこなうことをお約束するものです。 お買い上げの日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベル、その他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき当社が無償修理いたしますので、商品と本保証書をご用意のうえ、お買い上げいただいた販売店、もしくはサポートセンターまでご連絡ください。 1. 保証期間内でも次のような場合には有償修理となります。 (1) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。 (2) お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下、引っ越し、増巻、輸送などによる故障または損傷。 (3) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変ならびに公害や異常電圧、その他の外部要因による故障または損傷。 (4) 車両、船舶への搭載や、極端な高温、低温、多湿、埃の多い場所などで使用された場合の故障または損傷。 (5) 一般家庭以外（例えば業務用など）で使用された場合の故障または損傷。 (6) 本書のご提示がない場合。 (7) 本機のご購入を証明するレシート等の証明書が無く、本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名が確認できない場合あるいは半角を書き換えられた場合。 (8) 樹脂加工メッキの摩耗や打痕、プラスチック部の損傷。(かすり傷、へこみなどを含みます) (9) 高温多湿の場所など保存上の不備、経年劣化、自然消耗による電圧の場合。 (10) 腐食、穴づまりによる故障、及び損傷 (11) 故障の原因が本製品以外（電源など）にあって、それを点検、修理した場合。 (12) フィルター、バッテリーなどの消耗品の場合。 (13) 日本国外で使用された場合。 2. お買い上げ店などでご待参いただく際の交通費、サポートセンターへご送付いただく際の送料、諸掛りはおお客様の ご負担となります。 3. 故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合があります。 4. 修理に際して再生部品、代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理、処分させていただきます。 5. 本書に基づく無償修理（製品交換を含みます）後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されます。 6. 故障によりお買い上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。 7. 本製品のご使用や、本製品の故障に起因する付随的損害については、弊社では一切の責任を負いかねます。 ※本製品でのご使用により生じたその他の機器損害に対し、弊社は一切の責任を負いかねます。 8. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。 9. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan. この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。 従って、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。	

各部のなまえ



使用上のお願い

水漏れ、湯滴漏れを防ぐために

電源を入れる前パイロットランプが点灯中は、スチーム量レバーを「0（ドライ）」の位置に合わせて、立てて置いてください。

水平にしていると、湯滴が出てやけどや衣類を汚す原因になります。

アイロン本体

注水タンクには水道水をご使用ください。
ミネラルウォーター・リネンウォーター・香料を含んだ水などは入れないでください。
注水タンクの破損や衣類を汚す原因になります。

市販のかけ面カバー（あて布用アタッチメント）は使用しないでください。

誤動作や故障の原因になります。

使用後や保管する際は、注水タンクの水を捨て、スチーム量レバーを「0（ドライ）」の位置に合わせてください。
注水タンクに残った少量の水が漏れる原因になります。

アイロンをかけるとき

ボタン・ファスナーなどの固いものに直接かけないでください。

かけ面のフッ素樹脂加工はがれる原因になります。

アップリケや接着芯などを接着するときは、必ずあて布をしてください。

温度調節ダイヤルを「綿・麻(高)」、スチーム量レバーを「0（ドライ）」の位置に合わせて、必ずあて布をしてください。説明書が添付されているときは、説明書の内容に従ってください。

高級品や特殊加工品などには目立たないところで試しがけをしてください。

ベルベット・アクリル・ナイロン・カシミアなどは特に気をつけてください。

洗濯した衣類にアイロンをかける場合は、衣類をよくすすぎ、乾かしてからかけてください。

洗剤が残っている場合、アイロンの熱を加えると衣類が茶色になることがあります。また、布地に合った温度でアイロンをかけてください。

絵表示と温度の関係

衣類に絵表示がある場合は、絵表示に合わせてください。
絵表示以外に取り扱いに関する付記表示があれば、その表示に従ってください。
絵表示がない場合は、繊維名に従って温度調節ダイヤルを合わせてください。混紡の場合は、低いほうの温度に合わせてください。

繊維製品の絵表示			
繊維の種類	アクリル・アクリル系 絹・ビニレタン ポリウレタン・ ポリプロピレン	毛・アセテート・ ポリエステル・ナイロン・ レーヨン（長繊維）・ キュブラ・ビニロン	麻・綿・ レーヨン（短繊維） ポリノジック
温度調節ダイヤルの位置	アクリル・絹（低）	毛（中）	綿・麻（高）

絵表示の見かた		指定された温度であて布をする意味です。
		指定された温度で布地の裏からかける意味です。
		アイロンかけはできません。

ご注意

- 使用中、アイロンを止めたり、極端にゆっくり動かしたりすると、布地に合った温度でも布地を傷めることがあります。
- 熱に弱い繊維(化繊・絹・毛など)にアイロンをかけるときは、試しがけをするか、あて布をしてください。
- ビニロンに湿り気を与えてアイロンをかけないでください。

使いかた

お使いになる前に

初めてスチームを使うとき、または長期間スチームを使っていないときは、おそうじ機能でスチーム噴出口と内部に付着したほこりなどを排出させてください。

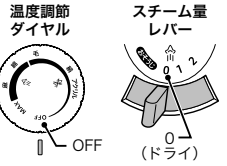
➡「おそうじ(内部の洗浄)」裏面

使いかた

1

アイロンを立てて置き、温度調節ダイヤルを「OFF」、スチーム量レバーを「0（ドライ）」の位置に合わせる

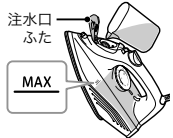
- スチーム量レバーが「0（ドライ）」の位置にないと、水を入れたとき、スチーム噴出口から水が出ることがあります。



2

注水タンクに水を入れる

- ドライアイロンとしてお使いになるときは、水を入れる必要はありません。
- 注水口ふたを開け、付属の注水カップで滴水目盛(MAX)まで水を入れます。



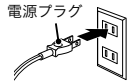
ご注意

- 蛇口から直接水を入れしないでください。
- 注水口以外に水がかかった場合は、拭き取ってください。
- 滴水目盛(MAX)以上の水は入れないでください。水がこぼれることがあります。
- 注水タンクには、水道水を入れてください。ミネラルウォーター・アルカリイオン水・リネンウォーターなどの香料を含んだ水は入れないでください。
- ショットスチーム・スプレーを使用するときは、注水タンクに水が1/4以上入っている状態にしてください。

3

注水口ふたを閉めて、電源プラグをコンセントに差し込む

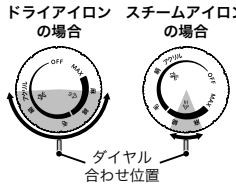
- 定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使用してください。他の機器と併用すると、発熱による火災・故障の原因になります。



4

温度調節ダイヤルを回して、布地に適した温度に設定する

パイロットランプが点灯します。



5

パイロットランプが消灯したら、アイロンを使用する

- 使い始めのうちは、プラスチック特有のにおいがしますが異常ではありません。ご使用とともに少なくなります。
- 温度設定を変えた場合は、パイロットランプが一度点灯し、再度消灯してからご使用ください。
- 使用中に注水タンクに水を入れるときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

▶ ドライアイロン

スチーム量レバーを「0（ドライ）」の位置に合わせる

- 注水タンクに水が入っていても、スチーム量レバーを「0（ドライ）」にするとドライアイロンとして使用できます。

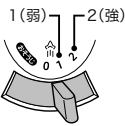


▶ スチームアイロン

アイロンを水平にして、スチーム量レバーを「1（スチーム弱）」または「2（スチーム強）」の位置に合わせる

- 使い始めのうちは、スチームが出るまで時間がかかることがあります。

- スチームの出が悪いときは、ショットボタンを数回押して、ショットを噴出してください。



▶ 綿や麻のしつこいシワには「2（スチーム強）」が便利

綿や麻のシワを伸ばすときは、スチーム量レバーを「2（スチーム強）」の位置に合わせます。「1（スチーム弱）」より大きめの水滴が噴出され、しつこいシワも楽に伸ばせて便利です。

ご注意

- 初めてお使いになるときは、スチームからにおいがすることがありますので、温度調節ダイヤルを「MAX」に合わせ、ショットボタンを数回押して、ショットを噴出してからご使用ください。
- 温度調節ダイヤルをスチームの範囲内に合わせて、パイロットランプが消灯してからアイロンを水平にしてください。温度が低い状態で使用すると、スチーム噴出口から水や熱湯が噴き出し、やけどの原因になります。
- アイロンは逆さまにしないでください。水や熱湯がこぼれて、やけどをしたり、衣類を汚したりすることがあります。

▶ ショットスチーム

強力なスチームで、毛製品のシワのばしやセーター、スーツをふっくら仕上げます。

① アイロンを立てて置き、温度調節ダイヤルを「MAX」に合わせる



② アイロンを水平にして、ショットボタン()を2～5秒間隔で押す

- スチーム噴出口からショットスチームが噴出します。
- ショットスチームの場合、スチーム量レバーはどの位置でも使えます。



ご注意

- 連続して3回以上ショットを噴出しないでください。
- アイロンは必ず水平にしてください。立てた状態でショットを噴出すると、故障の原因になります。

▶ スプレー（霧吹き）

布地に霧吹きをするときに使います。

アイロンを水平にして衣類から10cm程度離し、スプレーボタン()を押す

スプレー噴出口からスプレー（霧状の水）が噴出します。

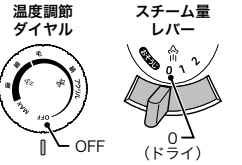
- スプレーの場合、スチーム量レバーはどの場合でもご使用できます。
- 目立たないところで試しがけをしてから使用してください。
- 初めてお使いになるときは、数回スプレーを空噴きしてからご使用ください。



使い終わったら

1

アイロンを立てて置き、温度調節ダイヤルを「OFF」、スチーム量レバーを「0（ドライ）」の位置に合わせる



2

電源プラグをコンセントから抜く

3

かけ面を上にして、注水タンクの水を捨てる

- 内部に残った水は必ず捨ててください。本体内部の変色やにおいの原因になります。
- 冷えてから排水したときは、変色やにおいを防ぐため、温度調節ダイヤルを「綿・麻(高)」、スチーム量レバーを「0（ドライ）」の位置に合わせて、電源プラグをコンセントに差し込み、約5分間通電してください。



4

安全な場所に立てて保管する

お手入れ

- ご注意

- お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
 - 本体・かけ面が充分に冷めてからお手入れしてください。やけどの原因になります。
 - 直接水をかけたり、丸洗いはしないでください。
 - 研磨剤入り洗剤・磨き粉・たわし・ナイロンや金属製のたわしは使用しないでください。表面を傷つける原因となります。
 - 台所用中性洗剤以外の洗剤、シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。表面を傷つける原因となります。

アイロン本体

やわらかいふきんで拭きます。汚れがひどいときは、固く絞ったぬれふきんに中性洗剤を含ませて拭き取ってください。

かけ面

スプレーのりを使った後や汚れが付着したときは、その都度水にぬらしたふきんで拭いてください。

スチーム噴出口

スチーム噴出口がつまっている場合は、綿棒などでごみや水あかなどを取り除き、水にぬらしたふきんで拭いてください。

故障かなと思ったら

—— 修理を依頼する前にご確認ください ——

Q1 熱くならない。

- A

電源プラグが抜けていませんか？

電源プラグをコンセントにきちんと差し込んでください。

Q2 スチームが出ない。／スチームの量が少ない。／ショットが出ない。／スプレーが出ない。

- A1

注水タンクに水が入っていますか？

注水タンクに満水目まで水を入れてください。
- A2

温度調節ダイヤルが「綿・麻(高)」または「MAX」の位置にありますか？

温度が低いとスチームが噴出しません。温度調節ダイヤルは「綿・麻(高)」または「MAX」の位置に合わせてください。
- A3

スチーム量レバーが「1 (スチーム弱)」または「2 (スチーム強)」の位置にありますか？

スチーム量レバーを「1 (スチーム弱)」または「2 (スチーム強)」の位置に合わせてください。
- A4

アイロンを水平にしていますか？

アイロンを水平にして使用してください。
- A5

電源プラグをコンセントに差し込んだあと、すぐに使用していませんか？

パイロットランプが点灯しているときは、消灯するまで待ってください。
- A6

スチーム噴出口がつまっていませんか？

スチーム噴出口のごみや水あかなどを取り除いてください。

Q3 水漏れ・湯滴が垂れる。

- A1

低い温度でスチームを使用していますか？

温度調節ダイヤルを「綿・麻(高)」または「MAX」の位置に合わせてください。
- A2

電源プラグをコンセントに差し込んだあと、すぐに使用していませんか？

パイロットランプが点灯しているときは、消灯するまで待ってください。

Q4 アイロンをかけると布地が焦げる。

- A1

布地に合った温度に設定していますか？

温度設定を適温に合わせるか、「あて布」をしてください。
- A2

高い温度から低い温度に変えたときに、パイロットランプの点灯後、再度消灯してから使用していますか？

温度を変更したら、パイロットランプが点灯し、再び消灯してから使用してください。

Q5 アイロンをかけると衣類が汚れる。

- A1

きれいな水を使用していますか？

注水タンクに水を入れるときは、きれいな容器を使用してください。また、水道水を入れてください。
- A2

かけ面が汚れていませんか？

かけ面やスチーム噴出口の汚れやごみを取り除いてください。

Q6 スチーム使用時に白い粉が出る。

- A

水に含まれる鉱物質などが出るもので、異常ではありません。

スチームをお使いになる前に、内部を洗浄してください。
➡「おそうじ(内部の洗浄)」
白い粉が衣類についた場合は、払って取り除いてください。

仕様

品名(型番)	スチームアイロン(SA-A251)
電源	交流100 V、50/60 Hz
消費電力	900 W
種類	スチーム(スチーム弱/スチーム強/ショット)・ドライ・スプレー
自動温度調節器(約)	設定範囲 70℃～230℃
蒸気発生方式	滴下式
タンク容量	210 ml
かけ面の面積(約)	11 cm × 20 cm
質量(約)	780 g
外形寸法(約)	幅11.4 cm × 奥行25.7 cm × 高さ12.6 cm
電源コードの長さ(約)	1.8 m
アイロンの置き方	自立式
付属品	注水カップ
原産国	中国

重 要	この製品は、日本国内用に設計・販売しています。日本国外では使用できません。 海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。
-----	---

安全上のご注意

—— 必ずお守りください ——

ここに示した注意事項は、お使いになるかたや他のかたへの危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために重要な内容を記載しています。お使いになる前によくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

表示の説明	図記号の説明
警告 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	禁止(してはいけない内容)を示します。
注意 取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。	強制(実行しなくてはならない内容)を示します。

警告

本製品の取り扱いについて

- 分解禁止

分解、修理や改造を絶対に行わない
発火・感電・けがの原因になります。
修理は、お買い上げの販売店またはシロカサポートセンターにご相談ください。
- 禁止

子ども、取り扱いに不慣れな人、補助を必要とする人だけで使わせない
製品で子どもが遊ばないように注意する
やけど・感電・けがの原因になります。
- 禁止

不安定な場所や熱に弱い敷物上、可燃物の近くでは使わない
転倒によるけが、故障や火災の原因になります。以下のような物の上や近くでは使わないでください。
毛足の長いじゅうたん、ふとん、畳、テーブルクロス、プラスチック樹脂、カーテン など
- 禁止

落下させるなどして、製品に損傷や水漏れがある場合は使用しない
発火や感電の原因になります。
- 禁止

製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜く
製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・けがなどの原因になります。
<異常・故障例>
 - 電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している
 - 電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い
 - 電源コードを動かすと通電したりしなかったりする
 - 異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする
 - 本体が作動しない など上記のような場合は、すぐに使用を停止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはシロカサポートセンターに点検・修理を依頼してください。

警告

電源コード・電源プラグについて

- ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・けがの原因になります。
- 禁止

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない
電源コードや電源プラグを以下のような状態で使うと、感電・ショート・火災の原因になります。
傷つける、加工する、無理に曲げる、高温部に近づける、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、挟み込む、束ねる など
電源コードが破損した場合はお買い上げの販売店またはシロカサポートセンターに修理を依頼してください。
- 禁止

電源コードが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
感電・ショート・発火の原因になります。
- 禁止

本体が熱いときに電源コードを巻きつけない
ショート・火災の原因となります。
- プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
感電やショートによる発火の原因になります。
- 禁止

給水時・排水時は、電源プラグをコンセントから抜く
感電の原因になります。
- プラグを抜く

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。
外出するときや長期間使わないときは、電源プラグを抜いていることを確認してください。絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。
- 禁止

電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 禁止

定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使用する
たこ足配線などで他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して、発火・火災・感電・故障の原因になります。
- 禁止

電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりはふき取る
ほこりが付着していると、火災・感電の原因になります。

注意

本製品の取り扱いについて

- 禁止

電源プラグをコンセントに差し込んでいる間はアイロンから離れない
けが・やけど、絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。
- ぬれ手禁止

熱いスチームに触れない
やけどの原因になります。特に乳幼児には触れさせないようにご注意ください。
- 禁止

引火性のもの(ガソリン・ベンジン・シンナーなど)のそばで使用しない
火災・故障の原因になります。
- 禁止

アイロン内部にピンや針金などを入れない
本体内部に入り、ショートや故障の原因になります。
- 禁止

本体を落としたり、衝撃を加えたりしない
感電・発火の原因になります。また、かけ面先端はとがっているため、けがや床面が傷つく原因になります。
- 禁止

本体を下に傾けたり、前後に激しく動かさない
やけど・水漏れの原因になります。
- 禁止

本製品を絶対に業務用に使わない
本製品は一般家庭用です。業務用にお使いになると無理な負担がかかり、火災・故障の原因になります。
- 禁止

使用中、本体は安定したところに立てて置く
毛足の長いじゅうたんや不安定なところに置くと、転倒して数物の損傷やけが、やけど、火災の原因になります。
- 禁止

本体を持ち運ぶときは冷えてから行う
けが・やけどの原因になります。
- 禁止

お手入れは電源プラグを抜き、本体が冷えてから行う
高温部に触れ、やけどの原因になります。

アイロンかけの注意事項

- 禁止

平らで安定した場所で使用する
やけどやけがの原因になります。
- 禁止

衣類を着用したままスチームやショットをかけない
やけどの原因になります。
- ぬれ手禁止

スチームやショットを顔や手、足にかけない
やけどの原因になります。
- 禁止

ショットボタンを間隔をあけずに連続して操作しない
2秒以上の間隔をあけて操作しないと、湯滴が出てやけどをしたり、衣類を汚す原因になります。
- 禁止

アイロンを立てて置いているときはショットボタンを押さない
やけどの原因になります。
- 禁止

ショットの勢いが弱くなったらショットボタンを押さない
湯滴が出てやけどの原因になります。
- 禁止

絵表示より高い温度設定でアイロンかけをしない
布地を傷める原因になります。
- 禁止

衣類に縫い針などをさしたままアイロンかけをしない
本体内部に入り、ショートや故障の原因になります。
- 禁止

湿った衣類(霧吹きした衣類)はドライでアイロンをかける
スチームでアイロンかけをすると、湯滴が出てやけどの原因になります。

アフターサービス

- 保証書(裏表紙)

裏表紙に添付しています。お買い上げ日と販売店名の記入をご確認いただき、販売店からお受け取りください。
保証書はよくお読みになり、大切に保管してください。
- 保証期間

お買い上げ日から1年間となります。
- 補修料金のしくみ

補修料金は技術料(故障した商品の修理および部品交換などにかかる作業料金)と部品代(修理に使用した部品の代金)などで構成されています。
- 補修用性能部品の最低保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後5年です。
その商品の機能を維持するために必要な部品を性能部品といいます。
- 補修部品について

補修部品は部品共通化のため、一部仕様や外観などが変更となる場合があります。
お客様ご自身での修理は大変危険です。絶対に分解したり手を加えたりしないでください。
- 保証期間中(お買い上げ日から1年未満)の修理

保証書の規定により、無料で修理いたします。商品に保証書を添えてお買い上げの販売店、またはシロカサポートセンターまでご相談ください。
- 保証期間が過ぎている(お買い上げ日から1年以上)修理

修理によりお使いになれる製品は、お客様のご希望により有料で修理いたします。お買い上げの販売店、またはシロカサポートセンターまでご相談ください。

- 長年ご使用の製品の点検を！
- 定期的に「安全上のご注意」を確認してお使いください。誤った使いかたや長年のご使用による熱・湿気・ほこりなどの影響により、部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。
 - 電源プラグやコンセントにたまっているほこりは取り除いてください。

お客様相談窓口

ご相談・ご依頼

修理、使いかた、お手入れなどに関するご相談・ご依頼は、下記へご連絡ください。

シロカサポートセンター

- 電話

ナビダイヤル 0570-001-469

※上記番号がご利用いただけない場合 03-3234-8800
- 受付時間

10:00～17:00 (弊社指定休業日を除く。詳しくはホームページをご覧ください)

おねがい
 - 通話中の場合、しばらく経ってからおかかけ直しください。
 - 時間帯によっては電話が混み合い、つながりにくい場合がございます。
 - サポートセンターの電話番号、住所は予告なく変更することがあります。
- ホームページ

https://siroca.co.jp/ ※「お客様サポート」のページからお入りください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

- シロカ株式会社(以下「弊社」)は、お客様の個人情報をお客様からの対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
- 次の場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を提供することはありません。
 - (a) 修理やその確認、業務を委託する場合
 - (b) 法令の定める規定に基づく場合

シロカの最新情報はこちらでチェック！

